



京都府知事ごあいさつ

平安京遷都以来、悠久の歴史の中で、千年以上にわたり都であった京都は学問、芸術、宗教などの中心地として、また、それらを有機的に結びつけて世界に誇る豊かな文化をつくりあげてきました。

こうした京都ならではの伝統と文化を背景として、西陣織や京焼・清水焼などに代表される、高い技術力に培われた文化の薫り高い「京もの」が生み出され、今日なお脈々と受け継がれています。

「京もの」は、厳選された素材と、その良さを活かす研ぎ澄まされた匠の技、さらには洗練された意匠によって、京都の四季折々の生活を彩ってまいりました。日常の暮らしの中に「美」を見いだす京都特有の生活習慣は、世界に冠たる京都文化の基盤ではありますが、「京もの」はこうした京都文化を支えてきた貴重な財産といえます。

ここで御紹介する「京もの」は、京都の厳しい目利きに鍛え上げられた匠の職人たちが素材を吟味し、使う道具から製法まで、隅々まで心を配り、匠の技で丹精をこめて作った、ほんまもの「京もの」ばかりです。

一人でも多くの皆様に「京もの」を御愛用いただき、皆様の生活がより一層豊かなものとなりますよう心から願っています。



京都府知事 山田 啓二